

Agilent BenchCel Microplate Handler

Data Sheet



アプリケーション

1. ラベリング & シーリング
2. Centrifugation
3. レプリケーション
4. スクリーニングなど

はじめに

Agilent BenchCel Microplate Handler は、フルサイズの自動化プラットフォームに匹敵するコンパクト型のシステムです。BenchCel R シリーズは、ラボの自動化において、動き、機能、柔軟性様々な面で最高のパフォーマンスを発揮します。堅牢、多機能、ハイスピードかつ超コンパクトな設計により、ベンチトップタイプの自動化プラットフォームとして高く評価されています。

BenchCel は、自動マイクロプレートハンドリングとスタッカーのコンビネーションで、フルサイズの自動化プラットフォームと同等のスピードおよび精度を提供します。BenchCel の大きな特徴は、自身のスタッカーに周辺機器を自由に接続できるハイスピードロボットを装備していることです。このカスタマイズ可能なモジュール構成のデザインにより、多様なラボアプリケーションに柔軟に対応し、さらには自由に拡張していくことができます。BenchCel の多機能性の一つとしてマイクロプレートの蓋をハンドリングすることも可能です。BenchCel のスタックラックには、2、4、または 6 本のコンフィギュレーションがあり、それぞれのラックには様々なキャパシティとスタイルに関するオプションがあります。また BenchCel には VWorks Automation Control ソフトウェアが標準装備されています。VWorks インテリジェントスケジューリングソフトウェアは、シンプルなインターフェースによりサードパーティを含む多数のデバイスとのインテグレーションができ、アイコンベースで簡単にプロトコルの作成、編集が行えます。さらには、マイクロプレート、フィルタプレート、ディープウェルプレート、チップボックス、チューブラック等、ほとんどの周辺ラボウェアをデータベースとして管理できます。



Agilent Technologies

特長と利点

システムの特長

- スタッカから機器へのトランスファー時間：およそ 8 秒
- 2、4、または 6 本のスタッカコンフィグレーション、最大容量：360 枚 (スタンダードマイクロプレート)
- ANSI 規格マイクロプレート、蓋付きプレート、チップボックス、およびチューブラックをハンドリング
- 長時間の無人化も可能
- 一台のベンチトップワークステーションに対し複数の機器をインテグレーション

利点

- **コンパクト設計:** フルサイズの自動化システムと同等のスピードと精度を誇るベンチトッププラットフォーム
- **多機能性:** シンプルなアプリケーションから複雑なアプリケーションにまで対応できる自動化ソリューション
- **使いやすさ:** あらゆるレベルのオペレータが簡単にコントロールできる VWorks Automation Control ソフトウェア

Additional Information

アプリケーション詳細

ラベリング & シーリング: BenchCel を Agilent Microplate Labeler、PlateLoc Sealer との組み合わせで、マイクロプレートの最大 4 面におよそ 20 秒でラベルを貼り付けます。また、1 分間で 2 枚以上のマイクロプレートをシーリングし、ラベルを貼り付け、スタックします。

Centrifugation: BenchCel を Agilent Microplate Centrifuge と組み合わせて、液体のスピンドダウン、液体および固相抽出の無人化ソリューションを提供します。一回のランで、2 つのプレートを同時に、また最大 360 枚のマイクロプレートを処理できます。

レプリケーション: 複数の BenchCel を Bravo Liquid Handler、PlateLoc、Microplate Labeler、および Microplate Centrifuge と組み合わせて、コンパクトで多機能なハイスループットベンチトップレプリケーションソリューションを提供します。1 時間でおよそ 50 枚のプレートをレプリケーション後、ラベリング、シーリングし、ドータープレートを作成します。

スクリーニング: 多彩な機能を持つ Bravo または Vertical Pipetting Station をさまざまな最先端のプレートリーダー、ウォッシュャ、およびインキュベータとインテグレーションして、酵素、タンパク質、抗体、または細胞スクリーニング用のコンパクトなベンチトップソリューションを提供します。標準装備された VWorks Automation Control ソフトウェアにより、同時に複数枚のマイクロプレートをハンドリングし、最大のスループットを引き出します。アクセサリを追加して、バーコードトラッキング、温度制御、シェイキング、の他に、使用済みチップやチップボックスの自動廃棄をも可能にします。

その他のアプリケーション: バルクディスプレイ、プレートリーディング、PCR セットアップおよびクリーンアップ、CYP アッセイ、siRNA スクリーニング、セルベースアッセイ等に対応します。

仕様

電源: 米国: 100~240~, 50/60 Hz、AC 電流 5 A/120 V または 2.5 A/240 V (通常)
電源投入時電流 20 A/120 V または 40 A/240 V (通常)

動作環境: 4~40 °C、10~90% RH、結露なし

圧縮空気: 6.5 bar at 34 Lpm
[95 psi at 1.2 cfm]

ソフトウェア: VWorks benchtop ソフトウェア (ソフトウェアについての詳細は、営業またはテクニカルサポートまでお問い合わせください)、ActiveX コントロール

コントローラ: Windows XP または Vista オペレーティングシステムを使用している PC

インターフェイス: 10 Base T Ethernet ポート、RS-232 シリアルポート

認定: CE 認定

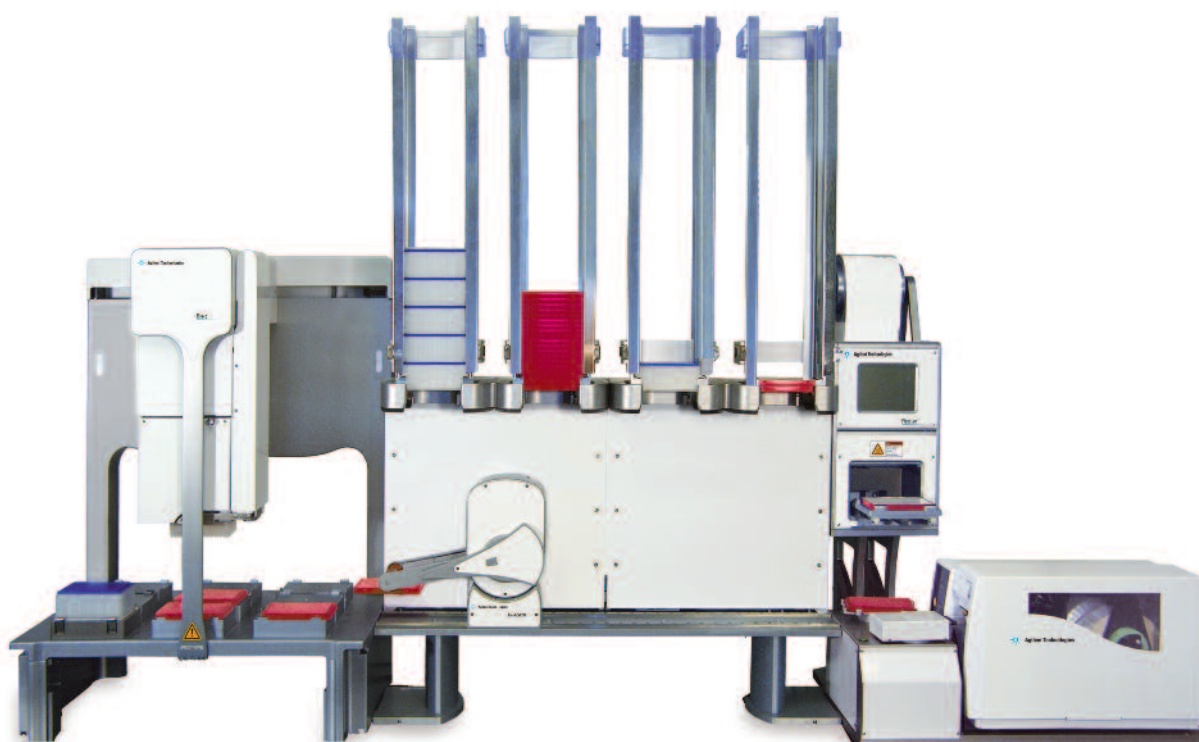
ラボウェアとマイクロプレートの互換性: PCR マイクロプレート、ディープウェルマイクロプレート、フィルタマイクロプレート、およびチューブラックチップボックスを含む ANSI 準拠のマイクロプレート: チップボックス (スタック可能なサードパーティチップボックスも含む)

サイズ

2 Stack Base Unit	4 Stack Base Unit	6 Stack Base Unit
高さ: 45.1 cm [17.8 in]	高さ: 45.1 cm [17.8 in]	高さ: 45.1 cm [17.8 in]
幅: 43.0 cm [17.0 in]	幅: 86.0 cm [34.0 in]	幅: 130.0 cm [51.0 in]
奥行き: 20.0 cm [8.0 in]	奥行き: 20.0 cm [8.0 in]	奥行き: 20.0 cm [8.0 in]
重量: 21.8 kg [48 lbs]	重量: 28.1 kg [55 lbs]	重量: 32.7 kg [72 lbs]

注意: 高さにはマガジンラックの高さは含まれません。

Part No.	商品名
G5400A	Agilent BenchCel Microplate Handling Workstation – 複数の機器との インテグレーション
G5410A	Agilent BenchCel Microplate Handler – スタンドアローンデバイス



Bravo Liquid Handling、Microplate Labeler、および PlateLoc Microplate SealerとBenchCel Microplate Handler から構成される RNAi サンプル前処理のソリューション例

www.agilent.com/chem/jp

アジレントは、本文書に誤りが発見された場合、また、本文書の使用により付随的または間接的に生じる損害について一切免責とさせていただきます。

本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。著作権法で許されている場合を除き、書面による事前の許可なく、本文書を複製、翻案、翻訳することは禁じられています。

アジレント・テクノロジー株式会社©
Agilent Technologies, Inc. 2009
Published in Japan
January 14, 2009
5990-3482JAJP



Agilent Technologies